



# 旭ヶ丘小だより

令和7年 9月 11日発行 No.9

明朗  
【あかるく】

誠実  
【さわやかに】

友情  
【ひとりひとりをたいせつに】



2学期が始まり1週間が経ちました。給食が始まり、夏休みの雰囲気はあっという間になくなり、日々の学校生活が旭ヶ丘小学校に戻っています。9月1日は、朝の時点で気温はまだ高くなく、登校後に子どもたちが教室で充分涼むことができることを踏まえ、体育館で始業式を行いました。40日に及ぶ夏休みの後なので、子どもたちの気持ちが浮つき少しざわつくかなと思っていたのですが、静かに体育館に集まり、整列もきちんと行え、とても落ち着いた雰囲気の中で始業式を行うことができました。そして、この始業式で旭小のみんなに心がけてほしいことについて1つだけ話をしました。それは座っているときの「姿勢」を良くすることです。前屈みや反った状態で座ると腹筋と背筋をバランスよく使えず、子どもたちの成長に少なからず影響を与えます。座る姿勢を良くすることで、健やかな成長を促進するとともに、運動機能や集中力が向上するとも言われ、子どもたちにとってメリットがとても大きいのです。旭小のみんなには、「良い姿勢」を心がけて2学期を過ごしてほしいと思います。ただ、「良い姿勢」というものは一朝一夕で身に付くものではなく、継続して心がける必要があります。「良い姿勢」が身に付くよう、根気強く頑張してほしいと思います。

## トイレ改修がほぼ終わりました

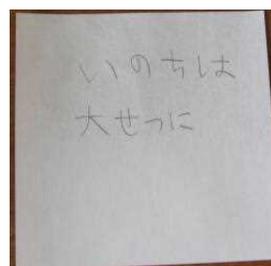
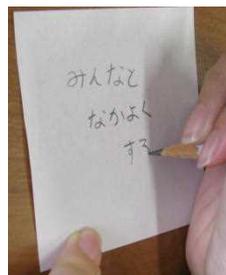


新しくなったトイレ(男子)



夏休み中に行われたトイレ改修工事がほぼ終わりました。図書館のトイレがまだですが、今週中には終了予定となっています。床、天井、壁、扉、便器、手洗いの全てが新しくなりました。始業式にトイレを見た子は、「めっちゃきれいになってる」とびっくりしていました。ただ、このきれいなトイレを、次の年、10年後、20年後の旭ヶ丘小学校に通う子どもたちのために、きれいなままで引き継いでいかなければならないと思っています。このことは始業式に子どもたちにも伝えました。旭小のみんなには、きれいになったトイレを大切に使うしてほしいと思います。

## 縦割り活動(平和を願う折り鶴)



鶴を折る前に、折り紙の白紙の部分に平和の思いを込めたメッセージを書き込みました。旭小のみんなは真剣な表情でメッセージを書き込み、鶴を折っていました。低学年の子は高学年の子に教えてもらいながら鶴を折っていましたが、みんな優しく手助けをしていました。



みんな一生懸命でした



縦割り班のいいところは、他学年で活動を行うことができ、この中で学び合い、支え合うことができ、豊かな人間関係づくりを行えることです。

9月8日(月)の昼休みと掃除の時間を使って第2回の縦割り班活動を行いました。今回の縦割り班活動は折り鶴の作成です。全校児童で平和の思いを込めた折り鶴を折り、9月29日(月)～30日(火)に広島へ修学旅行に行く6年生が、その折り鶴を千羽鶴にして、平和記念公園にある「原爆の子の像」に捧げます。折り鶴を折る前に、6年生は『はじめてのヒロシマ』という絵本の読み聞かせを班のみんなにしてくれました。読み聞かせの中で原爆のこと、原爆の子の像と関わりのある佐々木貞子さんのこと、そして平和の尊さを班のみんなに伝えていました。

6年生もよいよ修学旅行が目の前に迫ってきました。教室をのぞくと、千羽鶴のための折り鶴を折っている姿が見られます。毎年、全校児童で折り鶴を折っていますが、このような継続した取組は平和学習を行う上でとても大切なことだと感じています。今後も全校で平和について考える大切な取組として続けていきたいと考えています。